

衆議院総務委員会ニュース

平成 21.3.17 第 171 回国会第 9 号

3 月 17 日（火）第 9 回の委員会が開かれました。

1 郵政事業に関する件（「かんぼの宿」等問題）

- ・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人）慶応義塾大学商学部教授 井手 秀 樹君
東京国際大学理事・経済学部長 田 尻 嗣 夫君
経済ジャーナリスト 町 田 徹君

（質疑者及び主な質疑内容）

遠 藤 宣 彦君（自民）

- ・旧郵政省の労使の馴れ合いなどの閉鎖的な体質が、「かんぼの宿」等の売却について影響を与えたことについて町田参考人の見解を伺いたい。
- ・郵政民営化後、旧郵政省の閉鎖的な体質から生じる問題及びその体質を克服するための方策についてどのように考えるか。

小 川 淳 也君（民主）

- ・資本主義社会の中で、企業が採算性を確保しながら公共性の追求と社会的使命を果たすための具体的な制度設計を田尻参考人に伺いたい。
- ・郵政民営化の評価について井手参考人に見解を伺いたい。
- ・郵政民営化により国会の調査が及びにくくなったと感じるが、国会に期待するものについて町田参考人に見解を伺いたい。

谷 口 隆 義君（公明）

- ・国民の利便性・事業の継続可能性という観点から郵政民営化及び分社化をどう評価しているか田尻参考人及び町田参考人に伺いたい。
- ・かんぼの宿の経常赤字が急激に減少したことについて町田参考人の見解を伺いたい。
- ・郵政と国鉄の民営化は質的に違うのではないかとの意見陳述について、具体的にどういうことか井手参考人に伺いたい。

塩 川 鉄 也君（共産）

- ・郵政民営化及び分社化が国民利便を損なったものになっているのではないかとされるが、井手参考人及び田尻参考人の見解を伺いたい。

- ・郵政民営化によって生ずるおそれのある金融排除について、田尻参考人の見解を伺いたい。
- ・郵政民営化によって民間企業による新たな利権が生まれているのではないのかと思われるが町田参考人の見解を伺いたい。

重 野 安 正君（社民）

- ・郵政民営化以降、地方において利用者サービス機能が低下しているとの指摘を踏まえ、ユニバーサルサービスの維持について、井手参考人の見解を伺いたい。
- ・日本郵政株式会社は、資料提出を求めても提出に時間がかかるなど説明責任の面で期待に応えていないと考えられるが、田尻参考人の見解を伺いたい。
- ・日本郵政グループと特定の民間会社の癒着が疑われる事例があると思われるが、町田参考人の見解を伺いたい。

亀 井 久 興君（国民）

- ・海外における郵政民営化の成功例としてドイツポストが挙げられるが、ドイツポストの民営化は本当に成功したと言えるのか、井手参考人の見解を伺いたい。
- ・金融 2 社が上場して資本関係が切れれば日本郵政株式会社は上場が困難と思われ、4 社分割は矛盾を抱えているというべきと思うが、町田参考人の見解を伺いたい。
- ・民営化の目的は郵貯・簡保の資金が民間に回るようにすることとされていたが、民間の資金需要が低迷し、また国債の安定的な消化が求められている現状において、金融市場にゆうちょ銀行及びかんぼ生命の資金を出すことについて、田尻参考人の見解を伺いたい。